

県内の福祉・医療従事者の参加を大募集！

「重度障がい者でも社会参加できる」

～重度訪問介護を活用した在宅生活の事例～



令和4年2月8日(火)

15:00～16:30

事前予約制 定員 先着80名

オンライン開催(ZOOM)



参加無料！



神奈川県 共生社会アドバイザー
高野 元

平成25年1月に筋萎縮性側索硬化症（ALS）を発症する。
平成28年に胃ろう造設手術、平成27年に気管切開手術を受ける。
現在は介護保険要介護5、障害支援区分6の重度障がい者。
日本ALS協会神奈川県支部副支部長等を務め、視線入力を用いながら、ALS患者の立場から重度障がい者の生活に必要な支援制度や福祉機器の活用などの情報発信を積極的に行っている。
令和2年4月 自身が代表を務める障害福祉サービス事業所「そうはつ介護ステーション」を開設する。現在は「重度訪問介護」の支援を行うヘルパーが5名在籍。

▶こんな方におすすめです！

- ・重度障がい者の在宅での暮らしについて関心のある方
- ・重度訪問介護を提供するサービス事業所について関心のある方

制度は知っているが、実際のケースを知る機会が少ないという

- ・障害福祉サービスの利用相談・ケアプラン策定に携わる方
- ・介護保険の利用相談・ケアプラン策定に携わる方

※本研修はどなたでもご参加できますが、
福祉・医療に従事している方を対象とした内容となります。

▶プログラム（予定）

15:00～ 県の「当事者目線の取組み」の説明

15:10～ 「重度訪問介護」の制度説明

- ・県障害サービス課より重度訪問介護の制度概要についてご説明します。

15:25～ 講演 高野 元氏

「重度障がい者でも社会参加できる

主な内容

～重度訪問介護を活用した在宅生活の事例～

- ・神経難病の重度障がい者の在宅介護の課題
- ・「重度訪問介護」をはじめとした様々な医療、福祉サービスを活用した在宅生活の事例
- ・当事者による障害福祉サービス事業所経営の事例

16:15～ 質疑応答

障がい当事者、介護事業者の双方の視点から
重度障がい者の社会参加&生活を話します！

16:25～ 閉会

▶申込締切 2月1日（火）

※締め切り前でも定員に達した際には募集を締め切ります。

▶申込方法

下記HPにアクセスしていただき、電子申請にてお申込みください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/r40208kensyu.html>

※ご提供いただいた個人情報等を、本研修実施以外の目的で
利用することはありません。



問合せ

神奈川県 福祉子どもみらい局共生推進本部室
TEL:045-210-4961 FAX:045-210-8854



ともに生きる